

厚岸霧多布昆布森国定公園

シンボルマーク・ロゴタイプ使用ガイドライン



厚岸霧多布昆布森国定公園

Akkeshi-Kiritappu-Konbumori Quasi-National Park

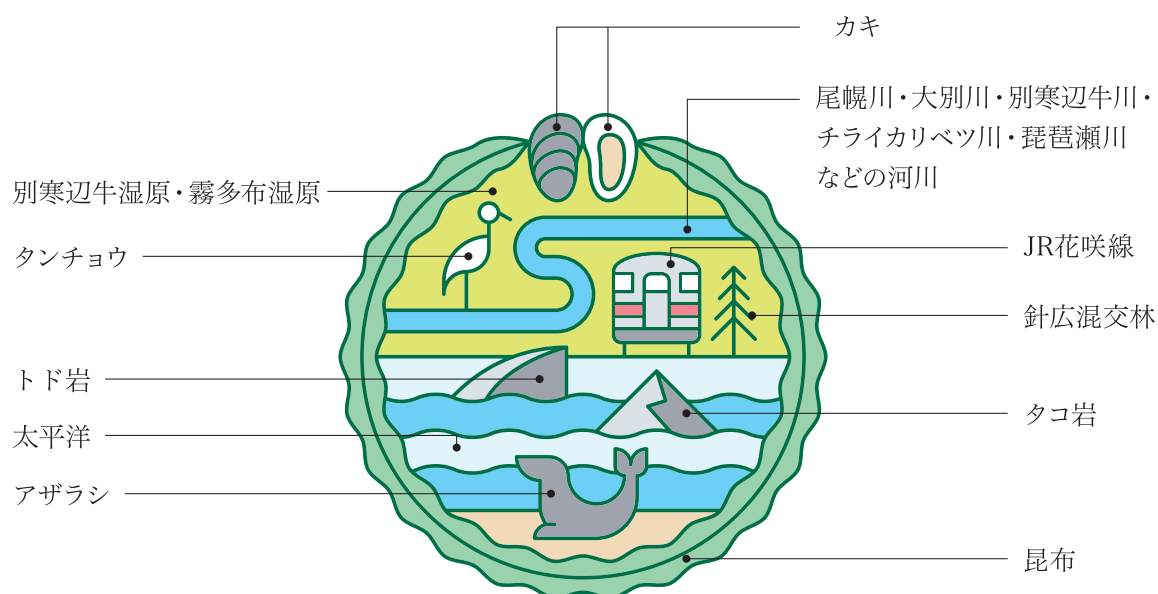
湿原と断崖が語る大地と海の交わり
～生命あふれる湿原と海～

Interaction between the Earth and the Sea on Wetlands and Cliffs.
-Life-Filled Wetlands and the Sea-

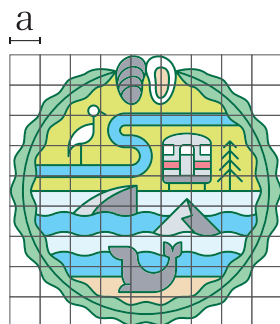
1.厚岸霧多布昆布森国定公園シンボルマーク

北海道東部の太平洋側に位置する厚岸霧多布昆布森国定公園は、霧多布湿原・別寒辺牛湿原といった2つのラムサール条約登録湿原と湿原を流れる河川や点在する湖沼、その上流に息吹く豊かな森林、厚岸湖・火散布沼などの海跡湖、尻羽岬などの海食崖、大黒島などの島々など、大地と海が織りなす変化に富んだ地域一帯で構成されます。

シンボルマークは、ひと目で厚岸霧多布昆布森国定公園とわかるよう具象的に国定公園の観光名所(湿原／トド岩・タコ岩／JR花咲線)、特産品(カキ／昆布)、動植物(タンチョウ／アザラシ／針広混交林)などをシンプルな線画で表現しています。



2. ロゴタイプとの組み合わせ（横組）



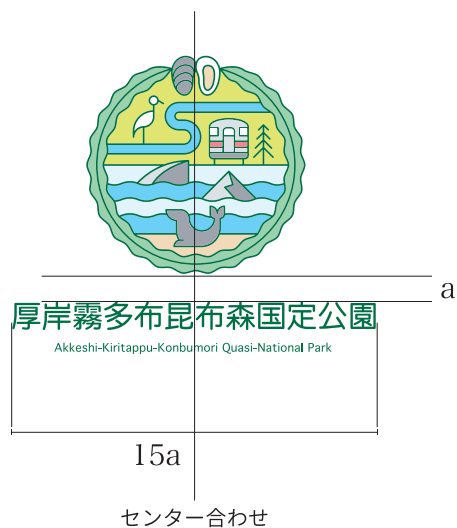
〔ロゴ横型〕タイプ A



〔ロゴ横型〕タイプ C



〔ロゴ横型〕タイプ D



〔ロゴ横型〕タイプ B



使用可能な最小サイズ

シンボルマークのみ
最小サイズ 10mm



ロゴタイプ
最小サイズ 15 mm

ロゴタイプ
最小サイズ 10mm

厚岸霧多布昆布森国定公園

厚岸霧多布昆布森
国定公園

厚岸霧多布昆布森
国定公園

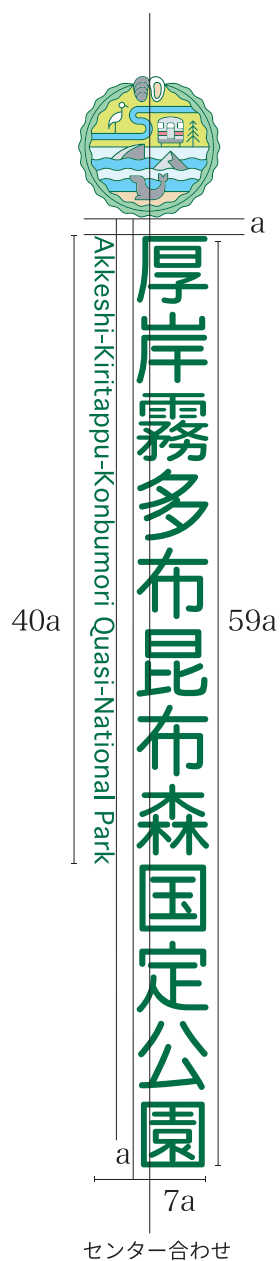
※ロゴマークとして使用する場合、シンボルマークとロゴタイプの比率・配置を変更しての使用は原則できません。

3.ロゴタイプとの組み合わせ（縦組）

[ロゴ縦型]タイプ A



[ロゴ縦型]タイプ B



使用可能な最小サイズ

シンボルマークのみ
最小サイズ 10mm



最小サイズ 19 mm
厚岸霧多布昆布森 国定公園
Akkeshi-Kiritappu-Konbumori Quasi-National Park

最小サイズ 15 mm
厚岸霧多布昆布森 国定公園
Akkeshi-Kiritappu-Konbumori Quasi-National Park

4.テーマとの組み合わせ（横組・縦組）

〔テーマ〕 湿原と断崖が語る大地と海の交わり～生命あふれる湿原と海～
いのち

Interaction between the Earth and the Sea on Wetlands and Cliffs, -Life-Filled Wetlands and the Sea-

〔ロゴ横型〕タイプA

シンボルマーク+ロゴタイプ（和・英）+テーマ（和）

50a



シンボルマーク+ロゴタイプ（英）+テーマ（英）

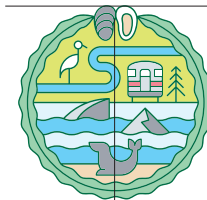
31a



〔ロゴ横型〕タイプB

シンボルマーク+ロゴタイプ（和・英）+テーマ（和）

湿原と断崖が語る大地と海の交わり
 ～生命あふれる湿原と海～



厚岸霧多布昆布森
 国定公園

Akkeshi-Kiritappu-Konbumori Quasi-National Park

15a

センター合わせ



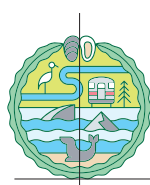
厚岸霧多布昆布森国定公園
 湿原と断崖が語る大地と海の交わり～生命あふれる湿原と海～

a

52a

センター合わせ

〔ロゴ縦型〕タイプB シンボルマーク+ロゴタイプ（和）+テーマ（和）



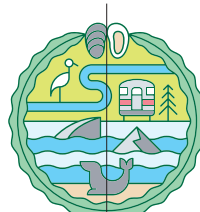
Akkeshi-Kiritappu-Konbumori
 Quasi-National Park
 Interaction between the Earth and the Sea on Wetlands and Cliffs, -Life-Filled Wetlands and the Sea-

a

29a

センター合わせ

シンボルマーク+ロゴタイプ（英）+テーマ（英）



厚岸霧多布昆布森
 国定公園
 Akkeshi-Kiritappu-Konbumori
 Quasi-National Park
 湿原と断崖が語る大地と海の交わり
 ～生命あふれる湿原と海～

a

21a

センター合わせ

〔ロゴ縦型〕タイプA シンボルマーク+ロゴタイプ（和・英）+テーマ（和・英）

※「シンボルマーク」「ロゴタイプ」への、「テーマ」組み合わせの比率・配置を変更しての使用は原則できません。

5.カラー

シンボルマーク・ロゴタイプは、基本的には下記の色でお使いください。用途に応じて、白抜きでの使用も可能です。縦型・横型全レイアウト、色の配合は下記同様です。

[ロゴ基本形]



**厚岸霧多布昆布森
国定公園** Akkeshi-Kiritappu-Konbumori
Quasi-National Park

■ C 100%	M 50%	Y 100%	K 0%	■ DIC 251
■ C 40%	M 0%	Y 40%	K 0%	■ DIC 2120
■ C 15%	M 0%	Y 70%	K 0%	■ DIC 34
■ C 0%	M 60%	Y 25%	K 0%	■ DIC 29
■ C 0%	M 10%	Y 25%	K 5%	■ DIC 2054
■ C 50%	M 0%	Y 0%	K 0%	■ DIC 2179
■ C 10%	M 0%	Y 0%	K 0%	■ DIC 2195
■ C 15%	M 10%	Y 5%	K 30%	■ DIC 617
■ C 5%	M 0%	Y 0%	K 10%	■ DIC 2195

[白抜き 一部カラー]



- ・フレームとタイプのみ CMYK 全て 0% に変更
- ・上記以外はロゴ基本形の色とする

[白抜き ラインのみ]



[モノクロ]



**厚岸霧多布昆布森
国定公園** Akkeshi-Kiritappu-Konbumori
Quasi-National Park

- K 100%
 - K 50%
 - K 40%
 - K 20%
- 特色1色の場合は、その特色を上記の%にしてお使いください。



**厚岸霧多布昆布森
国定公園** Akkeshi-Kiritappu-Konbumori
Quasi-National Park

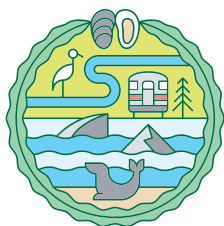
- K 100%

6.アイソレーション



- 1 「シンボルマーク」「ロゴタイプ」の周囲には、一定のアイソレーション(余白)が必要となります。アイソレーションには、いかなる要素も配置しないでください。
- 2 アイソレーションを確保していても、「シンボルマーク」「ロゴタイプ」の印象を損ねるような目立つ要素を「シンボルマーク」「ロゴタイプ」の近くに配置せず、独立性を保つようにしてください。
- 3 示すアイソレーションは、「最低限の余白確保」です。ロゴの独立性を保つため、より多くのスペースが確保できる場合は、示すアイソレーション以上に余白を設けてください。
- 4 背景が写真や柄の場合に、視認性を高めるため、「シンボルマーク」「ロゴタイプ」に白枠をつける場合も、余白内には他の要素を入れず、アイソレーションを確保してください。
- 5 「シンボルマーク」「ロゴタイプ」は、アイソレーションに対して上下左右センター合わせて配置してください。

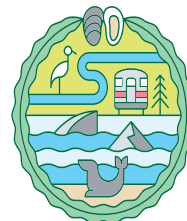
7.使用禁止例



厚岸霧多布昆布森国定公園

Akkeshi-Kiritappu-Konbumori Quasi-National Park

シンボルマークとロゴタイプの
配置の変更不可



厚岸霧多布昆布森国定公園

Akkeshi-Kiritappu-Konbumori Quasi-National Park

変形不可



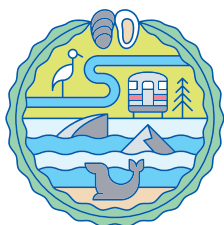
特別な使用目的を除き
白フチ不可



厚岸霧多布昆布森国定公園

Akkeshi-Kiritappu-Konbumori Quasi-National Park

シンボルマークとロゴタイプの
サイズの変更不可



厚岸霧多布昆布森国定公園

Akkeshi-Kiritappu-Konbumori Quasi-National Park

指定色以外の色の使用不可



視認性に影響のある背景への配置不可
(白抜き等、視認性を確保できる
タイプで使用してください)

8.デザイン使用例

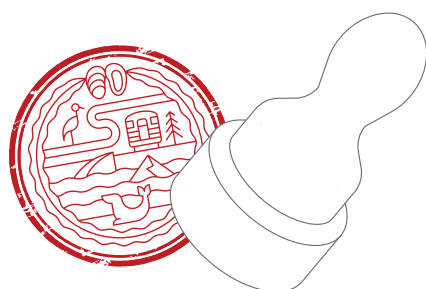
〔名 刺〕



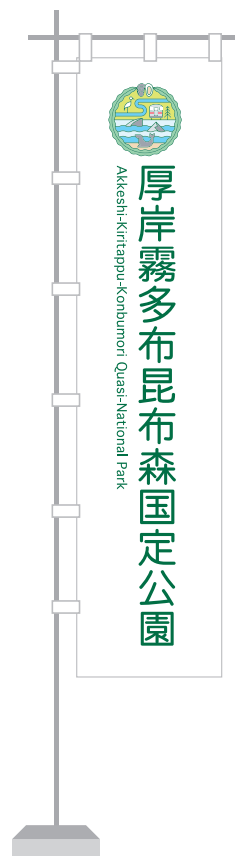
〔看板・標識〕



〔スタンプ〕



〔のぼり〕



〔クリアファイル〕

